

波戸岬トライアスロン大会 in 唐津

第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）



令和5年9月17日（日） 【会場】唐津市波戸・名護屋特設会場

主催：（公社）日本トライアスロン連合、佐賀県トライアスロン協会、唐津市、
SAGA2024 国スポ・全障スポ唐津市実行委員会

後援：佐賀県、佐賀県教育委員会、SAGA2024 実行委員会、（公財）佐賀県スポーツ協会、
（公財）唐津市スポーツ協会

目 次

ごあいさつ	(公社)日本トライアスロン連合会長	岩 城 光 英	1
ごあいさつ	佐賀県トライアスロン協会会長	川 添 豊	2
歓迎のことば	唐津市長	峰 達 郎	3
歓迎のことば	佐賀県知事	山 口 祥 義	4
大会役員			5
競技役員			7
競技補助員			8
実施本部員(競技会係員)			9
実施本部協力員(競技会補助員)			11
エリート男子スタートリスト			12
エリート女子スタートリスト			13
高校女子スタートリスト			14
高校男子スタートリスト			15
大会実施要項			16
レーススケジュール			23
競技説明会次第			24
表彰式次第			25
競技会場配置図			26

歓迎のことば



公益財団法人 日本トライアスロン連合
会長 岩城 光 英

波戸岬トライアスロン大会 in 唐津及び、第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）が、「SAGA2024 第78回国民スポーツ大会」トライアスロン競技のリハーサル大会として開催されますことをお喜び申し上げます。

各地からお越しいただきました皆様、ようこそ佐賀にいらっしゃいました。心から歓迎いたします。

「SAGA2024」は、「国体」から「国スポ」へ名称が変わる最初の大会です。

「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、体育からスポーツに変わる今だからこそ、前例のない大会、そしてスポーツ文化の新時代を創ろうという熱い想いで準備を進めています。

大会メイン会場となる SAGA サンライズパークもグランドオープンし、エンターテインメント性の高い開閉会式や個々の選手の活躍にスポットを当てた表彰など、新たな取組にもチャレンジし、スポーツ新時代の幕開けにふさわしい「新しい大会」の実現を目指してまいります。

本大会は、競技のより一層の普及や振興はもとより、スポーツの力で盛り上がる佐賀を体感いただく絶好の機会であると考えています。

選手の皆様にとりまして、本大会が、日頃の練習の成果を存分に発揮される場となるとともに、選手同士の交流を深め、思い出に残る大会になることを期待しています。

今、佐賀県ではSAGA2024、そしてその先を見据え、「SAGA スポーツピラミッド構想（SSP 構想）」を掲げ、アスリートの人生にコミットした人材育成や就職支援、練習環境の充実を一体的に進めるとともに、県民が「する、育てる、観る、支える」など、自分なりのスタイルでスポーツに関わる環境をつくり、スポーツを活かした人づくり、地域づくりを進めています。

スポーツが新たな時代を迎える今、人の心を動かし、人と人とをつなぐスポーツの素晴らしさが、この佐賀の地から広がっていくことを願っています。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会が皆様にとって実り多いものとなりますことを祈念し、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

佐賀県トライアスロン協会
会長 川添 豊

『波戸岬トライアスロン大会 in 唐津』並びに『第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）』に全国各地から佐賀県へお越しいただきお礼申し上げます。

開催に当たり、競技会場となる唐津市をはじめ地元の皆様、JTU・九州ブロック協議会他関係各所のご協力をいただきましたことをご報告し、重ねて関係各位に心よりお礼申し上げます。

唐津市名護屋は、玄界灘を望む風光明媚なところですが、四百数十年前には、豊臣秀吉が朝鮮出兵（文禄・慶長の役）の拠点として名護屋城を築き、全国の大名が集結し、20万人を超える大都市となった所です。今では23箇所の陣跡が国の特別史跡に指定されています。

是非、この機会に豊かな自然に囲まれた歴史と文化に触れ、スタート地点にあるサザエのつぼ焼きなどの食も堪能していただければと思います。

コースは玄界灘から遠く壱岐・対馬まで見渡す素晴らしい景観となっている反面、バイクコース、ランコースとも起伏が厳しく日頃の練習の成果を試す絶好の機会でもあります。

特に高校生トライアスリートには、挑戦のしがいもあり、フィニッシュした時には、これまで感じたことのない達成感が得られることと確信します。

この地に集まっていたいただいた選手の方々はもちろん、運営に携わったすべての皆様が、大会の完結まで最善を尽くすことで来年の国民スポーツ大会に向け、より洗練され発展した大会に繋がっていくことを祈念し、歓迎の挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



唐津市長 みね 峰 たつ 達 ろう 郎

波戸岬トライアスロン大会及び第6回全国高等学校トライアスロン選手権が、「SAGA 2024国民スポーツ大会トライアスロン競技リハーサル大会」として、唐津市において開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた選手・監督並びに関係者の皆さまを心から歓迎いたします。

いよいよ来年に迫りました第78回国民スポーツ大会「SAGA 2024国スポ」は、昭和51年（1976年）の「若楠国体」以来、48年ぶりに本県で開催されます。本市では、トライアスロン競技をはじめとする正式競技6競技、公開競技1競技、デモンストラーションスポーツ3競技が行われます。大会期間中に本市を訪れる全ての方々を、市民の皆さまと共に心のこもったおもてなしでお迎えできるよう、現在準備を進めているところでございます。

さて、本市は、特別名勝「虹の松原」や伝統工芸の「唐津焼」、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんちの曳山行事」など、豊かな自然と多くの歴史や文化を有しています。また、430年前、当時大坂城に次ぐ規模で太閤豊臣秀吉が築きあげた肥前名護屋城は、全国から多くの人々が集まり、茶道や能など、今につながるさまざまな文化が生まれた「はじまりの地」として語り継がれています。

そして、令和6年、県全域で「SAGA 2024国スポ・全障スポ」が開催されるにあたり、佐賀県は「国体」の愛称で親しまれる「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へと名称が変わる「はじまりの地」となります。

皆さまには、「呼子のイカ」や「佐賀牛」など新鮮な海の幸、山の幸など、本市の「食」を堪能していただければ幸いです。是非、本大会をとおして、唐津市のさまざまな魅力を十分に感じていただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、選手の皆さまのご健闘を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

歓迎のことば



佐賀県知事 やま ぐち 山口 よし のり 祥義

波戸岬トライアスロン大会 in 唐津及び、第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）が、「SAGA2024 第78回国民スポーツ大会」トライアスロン競技のリハーサル大会として開催されますことをお喜び申し上げます。

各地からお越しいただきました皆様、ようこそ佐賀にいらっしゃいました。心から歓迎いたします。

「SAGA2024」は、「国体」から「国スポ」へ名称が変わる最初の大会です。

「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、体育からスポーツに変わる今だからこそ、前例のない大会、そしてスポーツ文化の新時代を創ろうという熱い想いで準備を進めています。

大会メイン会場となる SAGA サンライズパークもグランドオープンし、エンターテインメント性の高い開閉会式や個々の選手の活躍にスポットを当てた表彰など、新たな取組にもチャレンジし、スポーツ新時代の幕開けにふさわしい「新しい大会」の実現を目指してまいります。

本大会は、競技のより一層の普及や振興はもとより、スポーツの力で盛り上がる佐賀を体感いただく絶好の機会であると考えています。

選手の皆様にとりまして、本大会が、日頃の練習の成果を存分に発揮される場となるとともに、選手同士の交流を深め、思い出に残る大会になることを期待しています。

今、佐賀県ではSAGA2024、そしてその先を見据え、「SAGA スポーツピラミッド構想（SSP 構想）」を掲げ、アスリートの人生にコミットした人材育成や就職支援、練習環境の充実を一体的に進めるとともに、県民が「する、育てる、観る、支える」など、自分なりのスタイルでスポーツに関わる環境をつくり、スポーツを活かした人づくり、地域づくりを進めています。

スポーツが新たな時代を迎える今、人の心を動かし、人と人とをつなぐスポーツの素晴らしさが、この佐賀の地から広がっていくことを願っています。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会が皆様にとって実り多いものとなりますことを祈念し、歓迎のことばといたします。

大会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長	峰 達 郎				
大会会長	岩 城 光 英				
大会副会長	仲 井 公 哉	飯 島 健 二 郎	岩 本 真 二	川 添 豊	
	伊 藤 浩				
顧問	森 喜 朗	橋 本 聖 子	三 宅 義 信	長 嶋 茂 雄	
	三 瓶 広 幸	鈴 木 美 昭	大 久 保 拳 志	中 島 清 成	
	堀 井 学	中 野 正 志	新 谷 正 義	小 田 原 潔	
	白 井 日 出 男	河 野 太 郎	西 田 昌 司	谷 畑 孝	
	末 松 信 介	田 島 一 成	後 藤 田 正 純	原 田 宗 彦	
	三 浦 雅 生	島 崎 爽 助	廣 野 充 俊	西 山 雄 二	
	森 崎 俊 鉦	田 端 浩	堀 井 学	高 橋 修 一	
	三 上 雅 弘	石 川 光 次 郎	小 宅 鍊	川 合 正 和	
	栗 城 春 夫	伊 沢 勝 徳	福 嶋 稔	小 平 博	
	田 島 寧 子	白 井 正 一	今 井 久	中 山 俊 行	
	大 村 真 人	本 保 正 善	田 中 新 一	中 川 忠 昭	
	富 木 隆 夫	荒 川 勝	志 田 剛	國 分 孝 雄	
	山 田 康 晴	若 山 春 夫	山 本 富 造	笠 次 良 爾	
	関 康 之	山 根 一 朗	岡 秀 樹	繁 田 政 男	
	吉 田 俊 夫	志 賀 光 法	浜 尾 修 身	大 山 一 郎	
	石 田 治	川 崎 寛 典	河 波 裕 二	加 納 修 二	
	吉 村 讓 二	村 上 幸 生	押 川 紘 一 郎	永 田 優 治	
	宮 城 直 久	笹 山 茂 成	栗 原 宣 康		
参 与	脇 山 秀 明	脇 山 行 人	宮 崎 美 和	篠 原 智 文	
	石 山 貴 子	佐 伯 玄 一 朗	水 上 勝 義	宮 原 辰 海	
	久 保 美 樹	大 宮 路 美 奈 子	岡 部 高 広	伊 藤 一 之	
	原 雄 一 郎	古 藤 宏 治	江 里 孝 男	青 木 茂	
	中 村 健 一	山 下 壽 次	伊 藤 泰 彦	黒 木 初	
	浦 田 関 夫	吉 村 慎 一 郎	大 西 康 之	石 崎 俊 治	
	進 藤 健 介	熊 本 大 成	檜 崎 三 千 夫	宮 本 悦 子	
	中 川 幸 次	白 水 敬 一	久 保 田 俊 史	井 上 洋 一 郎	
	鶴 登	藤 原 雄	石 井 秀 夫	祖 岩 亨 道	

宮 島 治	江 畑 芳 幸	牛 島 徹	永 田 泰 志
木 原 啓 介	宮 本 克 一	東 福 昌 勝	渡 邊 義 浩
宮 島 清 一	富 永 祐 司	坂 本 金 満	渡 辺 尚
吉 田 善 道	山 崎 一 夫	坂 本 直 樹	金 子 晴 信
野 田 和 成	奥 村 豊	小 野 史 朗	前 川 金 行
柿 塚 晋 也			
大 会 委 員 長	大 塚 眞 一 郎		
大 会 副 委 員 長	岩 橋 昭 尚	中 島 昇	山 口 裕
大 会 委 員	岸 田 吉 史	山 倉 紀 子	鈴 木 貴 里 代
	石 井 な お み	上 田 藍	菊 池 日 出 子
	関 根 明 子	森 幸	佐 藤 圭 一
	村 瀬 訓 生	山 根 英 紀	高 谷 正 哲
	土 田 和 歌 子	原 晋	伊 藤 一 博
	大 関 辰 郎	小 田 英 男	川 添 勝
	北 村 格 一	須 山 浩 光	池 淵 功 寛
	荻 原 政 吉	齊 藤 栄 太 郎	保 利 守 男
			和 田 知 子
			齋 藤 れ い
			富 川 理 充
			谷 眞 海
			豊 岡 正 康
			島 津 寿 江
			秋 山 智 昭
			廣 嶋 幸 喜

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

競 技 委 員 長	園 川 峰 紀			
競 技 副 委 員 長	川 添 豊			
総 務 委 員 長	坂 田 洋 治			
レースディレクター	小 池 賢			
統 括 技 術 員	伊 藤 一 博			
統 括 審 判 員	村 上 幸 生			
メ デ ィ カ ル 統 括	牛 島 史 雄			
本 部 記 録 統 括 チ ー フ	脇 田 達 司			
技 術 代 表	瀬 川 幸 子			
審 判 長	古 藤 英 樹			
レ ジ ス ト レ ー シ ョ ン チ ー フ	大 場 の り 子			
レ ジ ス ト レ ー シ ョ ン	野 中 進	大 川 富 子	竹 川 明 日 香	池 田 美 栄
	畑 津 明 子	高 尾 明 子	大 坪 知 恵 子	
ア シ ス タ ン ト テ ク ニ カ ル デ リ ゲ ー ト	長 嶋 政 光			
ア シ ス タ ン ト ヘ ッ ド レ フ リ ー	山 本 順 子			
ト ラ ン ジ シ ョ ン チ ー フ	佐 伯 琢 也			
ト ラ ン ジ シ ョ ン 1	堀 田 克 行	宮 崎 等	荒 木 眞 代	佐 久 間 宏 美
	松 下 浩 教	八 田 準 一 郎	辰 市 亜 矢 子	原 田 雄 二
	小 畑 政 光			
ト ラ ン ジ シ ョ ン 2	園 田 美 沙	内 藤 義 之	長 岡 フ ク ヨ	内 海 佳 治
	小 玉 博	一 村 多 美 代		
ホ イ ー ル ス テ ー シ ョ ン チ ー フ	山 口 政 芳			
ホ イ ー ル ス テ ー シ ョ ン	村 山 智 樹	河 波 裕 二	一 村 和 也	
ア ス リ ー ト ラ ウ ン ジ チ ー フ	久 保 寛 美			
ア ス リ ー ト ラ ウ ン ジ	今 村 翔 一	古 賀 千 寸	折 居 舞 子	森 田 千 恵 美
エ イ ド ス テ ー シ ョ ン	内 海 由 加 里	田 中 秀 男	渡 邊 啓 一	
P B チ ー フ	松 本 清 和			
P B	西 知 美			
バ イ ク ラ ッ プ チ ー フ	岸 智 子			
バ イ ク ラ ッ プ	木 寺 智 子			
ラ ン ラ ッ プ チ ー フ	亀 田 行 康			
ラ ン ラ ッ プ	横 道 愛			

スイムチーフ	荒巻 大成				
ス イ ム	山口 大貴	山口 裕	尾崎 善一郎	久富 慶吾	
	久篠 美佳	羽田野 浩二	竹下 勝博		
バイクチーフ	福田 成洋				
バ イ ク	山中 良晃	村田 邦彦	村山 哲也	香田 岳之	
	高巢 良一	貴島 順治	春口 哲	峰 真由美	
	加納 修二	久保 長一郎	林 一彦	野口 昭信	
	田口 靖洋	生田 博	小形 慎一郎	本郷 浩	
	村上 義勝	園田 隆弘	角 隼人	大富 直美	
	伴 伸夫				
バイク乗車ラインチーフ	有村 雅美				
バイク乗車ライン	下川 昌樹				
バイク降車ラインチーフ	吉永 利彦				
バイク降車ライン	菊地 昌平				
ランチーフ	片渕 俊彦				
ラ ン	高田 庄一朗	渡邊 哲也	八木 恭子	澤井 将人	
	佐々原 亮一	井手 慎二	長谷部 崇	長野 直美	
	岩川 香織	田代 実美	田代 まゆみ	森 拓哉	
ラン先導	宮崎 貴士				
ラン最後尾	末次 耕平				
フィニッシュチーフ	浅野 喜美子				
フィニッシュ	藤吉 千華	牧瀬 わか奈	原田 昌美	鹿嶋 晋	
バイクライダー	田中 寛二	森 照裕	清田 健司		
移動メディアカル	豊村 忠浩				
救護委員	八次 浩幸	諸江 一夫	森田 佳鈴	宮本 真希	

競技補助員

(順不同・敬称略)

立 哨 員	唐津西高等学校ボランティア部の皆さん
エイドステーション	海青中学校の生徒の皆さん
スイム監視	(公財) 日本ライフセービング協会
バイクメカニック	イワイフクオカ

市 実 施 本 部 (競 技 会 係 員)

(順不同・敬称略)

トライアスロン競技会場部長	緒方 俊寿				
会場総務班長	山口 浩司	前田 慎司			
総務係長	中村 一平				
総務係員	井上 良隆	西島 成二	郷原 文男	川津 拓也	
受付案内係長	松本 建樹				
受付案内係員	奥野 佑輔	江口 慎吾	宮崎 純平	高下 恵丞	
	檜 崎 徹				
競技式典班長	木下 乃路子	鳥巢 喜美治			
競技会場係長	阿蘇 清人	山下 隆	阿部 修久		
競技会場係員	東 千帆	小川 雅海	末武 拓也	繁田 慧	
	林 亜由子	松尾 仁博	吉田 悟	川内 天心	
	川内 柚佳	三宅 風花	井上 孝一	美浦 雄二	
	野崎 真也	森木 淳平	藤本 真一	竹下 慎也	
	松尾 龍介	尾形 裕太郎	下尾 貴仁	河瀬 未望	
	高下 晋司	池田 英人	近藤 淳平	庄野 尚	
	田渕 佐和子	吉村 晴奈	菅木 俊江	吉田 任宏	
	小野 紗良	古川 敦教	山下 裕巧	杵島 浩介	
	松元 美紀子	宮崎 麻未	松岡 智大	宮口 由佳	
	坂本 州平	峯 香織	高添 俊樹	石田 守身	
	岩尾 峯希	鮎川 和樹	平松 佳奈	本田 雄大	
	宇野 泰則	松本 雄斗	坂口 尚子	與北 潤一	
	廣嶋 幸喜	大木 俊輔			
式典表彰係長	小出 喜亮				
式典表彰係員	田中 美帆				
広報記録係長	石崎 祥吾				
広報記録係員	脇山 慶祐				
おもてなし班長	岡本 恭一	吉田 一成			
おもてなし係長	青木 政道				
おもてなし係員	望月 ひより	甲 斐 楓			
弁当・環境美化係長	秀島 貴子	沖 武 博			
弁当・環境美化係員	松本 宗伍	出 康 太郎	原田 辰仁	網代 麻里	
	徳富 琴音	黒木 亜希子	亀崎 新一	浦越 将司	

	山田 将和	小松 康典		
輸送交通係長	畑 本 寛			
輸送交通係員	坂井 大介	西尾 由季江	森 大 和	田 中 萌
	松島 惇晃	古賀 菜月	平田 琴美	
駐車場係長	米 純一郎			
駐車場係員	福島 健太郎	坂井 善徳	梶山 龍一	秀 ユ ミ
	藤田 耕輔	田辺 裕一	山口 大俊	山上 邦彦
	小楠 大典	北原 祐二	吉田 実佳	川野 慎平
	川浪 貴広	川 寄 敬	西島 洋	坂井 啓子
	古舘 祐輔	小田 美貴		
医事衛生係長	木下 裕子			
医事衛生係員	池田 あかり	青木 奈々恵	石田 祐莉	前田 克恵
	山崎 実穂			
協力機関	唐津警察署	唐津消防署		
事務局長	伊藤 浩			
事務局課長	中島 昇			
事務局	神田 浩樹	百武 佑樹	新 大 輔	前川 雄佑
	坂本 祥一	吉田 祐花		

実施本部協力員（競技会補助員）

（順不同・敬称略）

ボランティア	川添利律子	市丸知子	平野桂	東浩子
	河原佳代	宮崎昭臣	宮崎登志郎	山本浩司
	中里将	石山貴子	石山結依加	川崎賢一郎
	江守正樹	南一也	横尾和彦	太田英昭
	松本直樹	酒井千春	末武祐子	南由美子
	峰文子	吉原京子	川崎勝悟	川崎翔空
	堤克也	秀島隆司	木原啓介	藤田晃吉
	池田憲司	山田恵美子	山下美香	辻優紀
	池田光輝	山下招三	阿志賀公一	

波戸岬トライアスロン大会in唐津

2023年9月17日（日）開催

エリート男子

2023/9/1現在

No	氏名	氏名（フリガナ）	所属	YOB
1	新田 城二	ニッタ ジョウジ	関愛会佐賀関病院/大分	1994
2	甲斐 瑠夏	カイルカ	佐賀県トライアスロン協会	2000
3	石関 玲於	イシゼキ レオ	佐賀県トライアスロン協会	1998
4	末岡 瞭	スエオカ リョウ	長崎県トライアスロン協会	1990
5	鯨嶋 浩生	サメシマ コウキ	鹿児島県トライアスロン協会	1992
6	堀田 昇世	ホリタ ショウセイ	長崎県トライアスロン協会	1992
7	筒井 佑	ツツイ ユウ	佐賀県トライアスロン協会	1989
8	土江 巧真	ドエ タクマ	長崎県トライアスロン協会	1998
9	池田 圭介	イケダ ケイスケ	長崎県トライアスロン協会	1980
10	内梶 将司	ウチカコイ マサシ	熊本県トライアスロン連合	1994
11	竹川 博	タケカワ ヒロシ	福岡県トライアスロン連合	1992
12	浅沼 一那	アサヌマ カズナ	国士舘大学・東京ヴェルディ	2005
13	長正 憲武	ナガショウ ノリタケ	福島県トライアスロン協会	1999
14	林田 悠希	ハヤシダ ヨウキ	同志社大学・AS京都	2004
15	富内 檀	トミウチ ダン	アリーディ・トライアクティブ・テイルウィンド/東京	1994
16	山本 稜弥	ヤマモト リョウヤ	専修大学・東京ヴェルディ	2001
17	山中 翔陽	ヤマナカ ショウヤ	佐賀大学・MCAひのさとTS	2002
18	大嶋 力	オオシマ チカラ	立命館大学・AS京都	2003
19	仲尾 瞭平	ナカオ リョウヘイ	立命館大学	2002
20	谷本 結太	タニモト ユウタ	広島県トライアスロン協会	2000
21	中川 恵太	ナカガワ ケイタ	千葉県トライアスロン連合	1999
22	大山 輝向	オオヤマ ヒナタ	日本体育大学	2003
23	小林 竜馬	コバヤシ リョウマ	茨城県トライアスロン協会	1997
24	川久保 直希	カクボ ナオキ	奈良県トライアスロン協会	1989
25	原口 大空	ハラグチ ヒロタカ	同志社大学	1999
26	原田 洋旭	ハラダ ヒロアキ	関西学院大学	2000
27	山田 侑翼	ヤマダ ユウスケ	立命館大学	2001
28	平石 祥汰	ヒライシ ショウタ	同志社大学	2003
29	清水 哲平	シミズ テッペイ	大阪府トライアスロン協会	1982
30	阿久津 将	アクツ マサシ	東京都トライアスロン連合	1991
31	山本 昌孝	ヤマモト マサタカ	神奈川県トライアスロン連合	1981
32	谷口 白羽	タニグチ シルバ	三重県トライアスロン協会	1994

波戸岬トライアスロン大会in唐津

2023年9月17日（日）開催

エリート女子

2023/9/1現在

No	氏名	氏名（フリガナ）	所属	YOB
51	松本 文佳	マツモト フミカ	木村情報技術/佐賀	1995
52	一松 菜央	ヒトツマツ ナオ	スサラ/鹿児島	1993
53	西出 夏奈子	ニシデ カナコ	大分県トライアスロン連合	1997
54	林田 碧	ハヤシダ アオイ	長崎県トライアスロン協会	1996
55	野仲 典子	ノナカ ノリコ	大分県トライアスロン連合	1981
56	池田 千春	イケダ チハル	長崎県トライアスロン協会	1975
57	丹野 恵梨香	タンノ エリカ	ゾーン・ボーマレーシング/埼玉	1989
58	瀬戸 郁美	セト イクミ	順天堂大学	2002
59	瀬賀 楓佳	セガ フウカ	東京都トライアスロン連合	1998
60	小山 堇	オヤマ スミレ	東海大学	2002
61	小野 梨花	オノ リンカ	九州女子大学	2004
62	長島 実桜	ナガシマ ミオ	京都府トライアスロン協会	2000
63	甲斐 彩花	カイ サイカ	日本体育大学	2003
64	野口 花音	ノグチ カノン	日本体育大学	2004
65	上畑 真彩	ウエハタ マアヤ	九州共立大学	2004
66	池口 いずみ	イケグチ イズミ	鳥取県トライアスロン協会	2000
67	中野 咲桜	ナカノ サキオ	東京都トライアスロン連合	1991
68	藤倉 萌映	フジクラ モエ	早稲田大学	2001
69	川久保 恵里	カワクボ エリ	奈良県トライアスロン協会	1991
70	浜田 唯花	ハマダ ユイカ	西南女学院大学	2004
71	寺田 ひなた	テラダ ヒナタ	長崎大学	2004

全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）

2023年9月17日（日）開催

高校生女子

2023/9/1現在

No	氏名	氏名（フリガナ）	高校名	都道府県	YOB	学年
1	杉浦 華夏	スギウラ カナデ	岡崎城西	愛知	2007	高校1年
2	林 彩夢	ハヤシ アヤメ	岡崎城西	愛知	2006	高校2年
3	関 桃子	セキ モモコ	八海	新潟	2006	高校2年
4	佐々木 麻瑚	ササキ マコ	仙台育英	宮城	2005	高校3年
5	石橋 那七海	イシバシ ナナミ	荏田	神奈川	2005	高校3年
6	齋藤 花凜	サイトウ カリン	福島西	福島	2005	高校3年
7	谷村 帆夏	タニムラ ホナツ	ルネサンス大阪	大阪	2005	高校3年
8	江口 沙和	エグチ サワ	埼玉栄	埼玉	2006	高校2年
9	高橋 実結	タカハシ ミユ	白梅学園	東京	2006	高校3年
10	吉崎 帆南	ヨシザキ ハンナ	沼田	広島	2007	高校1年
11	棕野 弥菜	ムクノ ミナ	長崎北	長崎	2007	高校1年
12	吉澤 晃	ヨシザワ ソラ	前橋育英	群馬	2007	高校1年
13	小茂田 琉七	コモダ ルナ	共愛学園	群馬	2007	高校2年
14	大山 幸呼	オオヤマ ココ	米子	鳥取	2006	高校2年
15	野上 琴加	ノガミ コトカ	福岡大若葉	福岡	2006	高校2年
16	入江 花	イリエ ハナ	高島	滋賀	2007	高校1年
17	近藤 瑠南	コンドウ ルナ	福岡大大濠	福岡	2007	高校1年
18	野口 あいみ	ノグチ アイミ	新潟中央	新潟	2007	高校1年
19	木寺 咲希	キデラ サキ	立命館宇治	京都	2006	高校2年
20	鈴木 みゆか	スズキ ミユカ	宮城第一	宮城	2006	高校2年
21	蛭名 真弓	エビナ マユ	三本木	青森	2005	高校3年
22	坂口 愛紗	サカグチ アイサ	乙訓	京都	2008	高校1年

全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）

2023年9月17日（日）開催

高校生男子

2023/9/1現在

No	氏名	氏名（フリガナ）	高校名	都道府県	YOB	学年
1	倉本 倫太郎	クラモト リンタロウ	早大本庄	埼玉	2005	高校3年
2	吉澤 太賀	ヨシザワ タイガ	門司学園	福岡	2005	高校3年
3	大山 波琉	オオヤマ ハル	米子工業	鳥取	2005	高校3年
4	松井 麟太郎	マツイ リンタロウ	京都両洋	京都	2006	高校2年
5	若竹 慶育	ワカタケ ノイ	開星	鳥取	2007	高校1年
6	黒田 縁	クロダ エン	敬愛	福岡	2005	高校3年
7	岩村 元嗣	イワムラ ゲンジ	初芝立命館	大阪	2006	高校2年
8	月谷 慎之介	ツキタニ シンノスケ	境	鳥取	2006	高校2年
9	佐藤 快	サトウ カイ	秋田商業	秋田	2005	高校3年
10	小山 森主	コヤマ モリス	日本学園	東京	2006	高校2年
11	山下 龍	ヤマシタ リョウ	日本学園	東京	2005	高校3年
12	原 維吹樹	ハラ イブキ	東大和南	東京	2005	高校3年
13	永原 一寛	ナガハラ イッカン	米子東	鳥取	2007	高校1年
14	油井 牧志	ユイ マキシ	日本学園	東京	2005	高校3年
15	大場 一紘	オオバ イッコウ	東福岡	福岡	2005	高校3年
16	片岡 稟希	カタオカ リンキ	ひびき	福岡	2007	高校1年
17	本木 蔵人	モトキ クラウド	日本学園	東京	2005	高校3年
18	鈴木 鳳太	スズキ オウタ	大分雄城台	大分	2006	高校2年
19	加藤 龍之介	カトウ リュウノスケ	日本学園	東京	2006	高校3年
20	西川 悠介	ニシカワ ユウスケ	榮徳	愛知	2006	高校2年
21	久保田 大翔	クボタ ヒロト	前橋	群馬	2006	高校2年
22	合原 幸佑	アイハラ コウスケ	新宮	福岡	2006	高校2年
23	吉崎 雄大	ヨシザキ ユウダイ	広島商業	広島	2005	高校3年
24	田幸 輝	タクウ ヒカル	長野日大	長野	2008	高校1年
25	岩下 海響	イワシタ アオト	鹿児島	鹿児島	2005	高校3年
26	油井 得人	ユイ エルト	日本学園	東京	2007	高校1年
27	田中 虎太郎	タナカ コタロウ	佐賀学園	佐賀	2005	高校3年
28	濱田 翔太	ハマダ ショウタ	日大三	東京	2007	高校1年
29	後藤 滉己	ゴトウ コウキ	高崎	群馬	2007	高校2年
30	鈴木 晃太	スズキ コウタ	北筑	福岡	2007	高校2年
31	金井 悠真	カナイ ユウマ	氷上西	兵庫	2007	高校1年
32	横田 煌季	ヨコタ コウキ	北部	長野	2005	高校3年
33	ザン 愁真アレックス	ザン シュウマアレックス	日本学園	東京	2007	高校2年
34	大溝 広翔	オオミヅ ヒロト	太成学院	大阪	2005	高校3年
35	高宮 怜希	タカミヤ リョウキ	大村工業	長崎	2007	高校1年
36	畑 龍之介	ハタ リュウノスケ	万代	新潟	2006	高校2年
37	田中 大揮	タナカ ヒロキ	日本学園	東京	2007	高校2年
38	川村 俊介	カワムラ シュンスケ	日本学園	東京	2005	高校3年
39	鈴木 聖也	スズキ セナ	鳥取東	鳥取	2007	高校2年
40	佐々木 康人	ササキ ヤスヒト	東奥義塾	青森	2005	高校3年
41	高瀬 歩武	タカセ アユム	日本学園	東京	2006	高校2年
42	森松 彩夢	モリマツ アユム	一関学院	岩手	2008	高校1年
43	高橋 駿介	タカハシ シュンスケ	日本学園	東京	2008	高校1年
44	伊藤 翔馬	イトウ ショウマ	今治東	愛媛	2006	高校2年

波戸岬トライアスロン大会 in 唐津

大会実施要項

1. 主 催

佐賀県トライアスロン協会、唐津市、SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会

2. 後 援

佐賀県、佐賀県教育委員会、公益財団法人佐賀県スポーツ協会、SAGA2024実行委員会、公益財団法人唐津市スポーツ協会

3. 協 力

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)、JTU九州ブロック協議会

4. 期 日

2023年9月16日(土)

11:00~12:00 スイム試泳

13:00~ バイクチェック等(佐賀県波戸岬少年自然の家)

15:00~ 開会式・競技説明会(佐賀県波戸岬少年自然の家体育館)

2023年9月17日(日)

7:00~ 8:00 選手最終受付(唐津市波戸・名護屋特設会場)(男女合同)

8:30~ 男子スタート(唐津市波戸・名護屋特設会場)

8:33~ 女子スタート(唐津市波戸・名護屋特設会場)

13:20~ 表彰式(フィニッシュエリア)

5. 会 場

佐賀県唐津市/唐津市波戸・名護屋特設会場

但し、9月16日(土)バイクチェック、競技説明会は佐賀県波戸岬少年自然の家(体育館)で実施する。

6. 競 技 距 離

スプリントディスタンス

スイム0.75km・バイク23.8km・ラン5.3km 合計29.85km

*ドラフティング許可(但し、周回カットは行わない。)

7. 定 員

男女各40名(計80名)

*定員を超える申し込みがあった場合は、優先順に従い出場権利を付与する。

*エントリー締切後、男女いずれかが定員40名を満たさず、男女いずれかの申込数が定員以上あった場合は男女計80名まで選手を受け入れる。

例) エントリー締切後、男子50名・女子30名の申込があった場合、男子においては定員を超えた人数である50名に出場権利を付与する。

8. 出場資格

- 1) 日本国籍を有する当該年度都道府県・学連登録会員
- 2) 高校生を除く18歳以上(2023年12月31日時点)の男女
- 3) エリート登録を完了した者

*エリート登録について <https://www.jtu.or.jp/news/2023/02/17/48242/>

9. 出場基準(優先順)

- 1) 九州ブロック内登録でJTU認定記録会(スイム400m、ラン3,000m)出場選手(合計タイム順に最大20名)
- 2) JTUトライアスロン・ナショナルチーム(A/B/次世代/候補)
- 3) JTUエリート(コンチネンタルカップ海外/国内有資格者)
- 4) JTUタレント
- 5) JTU認定記録会(スイム400m、ラン3,000m)出場選手(合計タイム順)

*認定記録会有効期間: エントリー締切日から遡ること1年間

*認定記録会: 基準タイム

https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/12/jtu_tt_20211208.pdf

10. 表彰

個人: 男女各1~3位

11. 申込方法

- 1) 参加費: 20,000円(エントリー手数料別)
- 2) 申込スケジュール

申込期間: 2023年6月9日(金)~8月13日(日)23時59分

当落発表: 8月18日(金)

入金期間: 8月18日(金)~25日(金)

*原則、参加費の返金は行いません。

*期間内の入金が確認できない場合は出場不可。

12. 宿泊

各自手配をお願いします。

*宿泊先の連絡先等については、呼子鎮西旅館組合または、唐津市旅館協同組合のホームページをご覧ください。

13. 健康チェック等について

今後の国内での新型コロナウイルス感染症感染対策の状況等を踏まえ、実施の有無を含め検討する。

14. その他

- ・出場基準等は、大会の内容、関係団体等との調整、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策などにより変更することがあり、その場合は事前に告知する。
- ・競技規則は、日本トライアスロン連合競技規則及び当大会ローカルルールによる。
- ・当日の天候等により止むを得ない場合は、主催者側の判断で競技内容を変更あるいは中止にすることがあります。その場合、参加費は払い戻しいたしません。

・レースに関する詳細は、下記ページよりご確認ください。

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）：

<https://www.jtu.or.jp/event/48585/>

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会：

https://www.city.karatsu.lg.jp/saga2024karatsu/rehearsal2023/triathlon_hadomisaki.html

15. 大会事務局

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内 1-1（大手ロセンタービル5階）

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局

（唐津市スポーツ局 国スポ・全障スポ競技課内）

TEL：0955-53-7176 FAX：0955-75-2289

E-mail：saga2024kyougi@city.karatsu.lg.jp

【競技に関するお問合せ】

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square 708

TEL：03-5786-0515

E-mail：event@jtu.or.jp

Website：<http://www.jtu.or.jp>

技術代表：瀬川 幸子（佐賀県協会）：sachi.mari.tetsu@gmail.com

メディカル代表：牛島 史雄（JTUメディカル委員会）：ussi2000jp@yahoo.co.jp

第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津）

大会実施要項

1. 主 催

公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）、
唐津市、SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会

2. 主 管

佐賀県トライアスロン協会

3. 後 援

佐賀県、佐賀県教育委員会、公益財団法人佐賀県スポーツ協会、SAGA2024実行委員会、
公益財団法人唐津市スポーツ協会

4. 協 力

JTU九州ブロック協議会

5. 期 日

2023年9月16日（土）

11:00～12:00 スイム試泳

13:00～ バイクチェック等（佐賀県波戸岬少年自然の家）

15:00～ 開会式・競技説明会（佐賀県波戸岬少年自然の家体育館）

2023年9月17日（日）

8:10～ 8:30 バイクコース試走（男女合同）

8:40～ 9:10 選手最終受付（唐津市波戸・名護屋特設会場）（男女合同）

10:30～ 女子スタート（唐津市波戸・名護屋特設会場）

12:00～ 男子スタート（唐津市波戸・名護屋特設会場）

13:20～ 表彰式（フィニッシュエリア）

6. 会 場

佐賀県唐津市／唐津市波戸・名護屋特設会場

但し、9月16日（土）バイクチェック、競技説明会は佐賀県波戸岬少年自然の家（体育館）
で実施する。

7. 競 技 距 離

スーパースプリントディスタンス

スイム0.5km・バイク12.1km・ラン2.6km 合計15.2km

*ドラフティング許可（但し、周回カットは行わない。）

8. 時 間 制 限

スイム : スイムスタートから10分

フィニッシュ : スイムスタートから60分

9. 定 員

男女各 40 名（計 80 名）

*定員を超える申し込みがあった場合は、優先順に従い出場権利を付与する。

*エントリー締切後、男女いずれかが定員 40 名を満たさず、男女いずれかの申込数が定員以上あった場合は男女計 80 名まで選手を受け入れる。

例) エントリー締切後、男子 50 名・女子 30 名の申込があった場合、男子においては定員を超えた人数である 50 名に出場権利を付与する。

10. 出 場 資 格

1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

2) 選手は、当該都道府県競技団体へ登録し、「11. 出場基準」を満たしたものに限る。

3) 年齢は、2004 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での同一競技出場は 1 回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。）

4) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、健康状態を確認すること（提出等不要）。

5) 参加資格の特例

ア 上記 1) に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県競技団体が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記 3) の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 3 回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

1 学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在籍し、都道府県競技団体の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

6) エリート登録を完了した者

*エリート登録について <https://www.jtu.or.jp/news/2023/02/17/48242/>

11. 出 場 基 準（優先順）

1) JTU トライアスロン・ナショナルチーム選手（A/B/次世代）

2) JTU タレント

3) JTU 認定記録会 (スイム 400m、ラン 3,000m) 出場選手 (合計タイム順)

4) JTU 認定記録会 (スイム 400m、ラン 1,500m) 出場選手 (合計タイム順)

*認定記録会有効期間：エントリー締切日から遡ること1年間

*認定記録会：基準タイム

https://www.jtu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/12/jtu_tt_20211208.pdf

12. 表 彰

個人：男女各1～8位

13. 申込方法

1) 参加費：15,000円 (エントリー手数料別)

2) 申込スケジュール

申込期間：2023年6月9日(金)～8月13日(日)23時59分

当落発表：8月18日(金)

入金期間：8月18日(金)～25日(金)

*原則、参加費の返金は行いません。

*期間内の入金を確認できない場合は出場不可。

14. 宿 泊

各自手配をお願いします。

*宿泊先の連絡先等については、呼子鎮西旅館組合または、唐津市旅館協同組合のホームページをご覧ください。

15. 健康チェック等について

今後の国内での新型コロナウイルス感染症感染対策の状況等を踏まえ、実施の有無含め検討する。

16. そ の 他

・出場基準等は、大会の内容、関係団体等との調整、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策などにより変更することがあり、その場合は事前に告知する。

・競技規則は、日本トライアスロン連合競技規則及び当大会ローカルルールによる。

・当日の天候等により止むを得ない場合は、主催者側の判断で競技内容を変更あるいは中止にすることがあります。その場合、参加費は払い戻しいたしません。

・レースに関する詳細は、下記ページよりご確認ください。

全国高等学校トライアスロン選手権：

https://www.jtu.or.jp/national_championships/highschool/

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会：

https://www.city.karatsu.lg.jp/saga2024karatsu/rehearsal2023/triathlon_highschool.html

17. 大会事務局

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1-1 (大手口センタービル5階)

SAGA2024国スポ・全障スポ唐津市実行委員会事務局

(唐津市スポーツ局 国スポ・全障スポ競技課内)

TEL：0955-53-7176 FAX：0955-75-2289

E-mail : saga2024kyougi@city.karatsu.lg.jp

【競技に関するお問合せ】

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square 708

T E L : 03-5786-0515

E-mail : event@jtu.or.jp

Website : <http://www.jtu.or.jp>

技術代表 : 瀬川 幸子 (佐賀県協会) : sachi.mari.tetsu@gmail.com

メディカル代表 : 牛島 史雄 (JTU メディカル委員会) : ussi2000jp@yahoo.co.jp

スケジュール

9月16日（土）	
公式練習（スイム）	11:00～12:00
選手受付、バイク・ユニフォームチェック	13:00～14:45
開会式／競技説明会	15:00～16:00

9月17日（日）	
競技実施判定会議	5:30
成年男女	
選手受付	7:00～ 8:00
スイムウォームアップ	7:20～ 8:00
スタートセレモニー	8:15～ 8:30
男子スタート／フィニッシュ	8:30～ 9:35
女子スタート／フィニッシュ	8:33～10:10
高校生女子	
バイク試走	8:00～ 8:30
選手受付	8:40～ 9:10
スイムウォームアップ	9:20～10:00
アンクルバンド配布	10:00～10:15
スタートセレモニー	10:20～10:30
スタート／フィニッシュ	10:30～11:30
高校生男子	
バイク試走	8:00～ 8:30
選手受付	8:40～ 9:10
スイムウォームアップ	10:50～11:30
アンクルバンド配布	11:30～11:45
スタートセレモニー	11:50～12:00
スタート／フィニッシュ	12:00～13:00
表彰式（成年男女・高校生男女）	13:20～
バイク・ランコース撤去	13:00～14:00

※交通規制時間 7:30～14:00

競技説明会次第

1 開会

- 1) 主催者あいさつ 公益社団法人日本トライアスロン連合
理事 村上 幸生
- 2) 主催者あいさつ 佐賀県トライアスロン協会
会長 川添 豊
- 3) 歓迎のことば 唐津市長 峰 達郎
- 4) 関係者紹介

2 競技説明会

- 1) 競技説明 佐賀県トライアスロン協会
- 2) アンチドーピング講習 公益社団法人日本トライアスロン連合
- 3) スタートポジションドロー 佐賀県トライアスロン協会
- 4) 事務連絡 市実行委員会ほか

3 閉会

表彰式次第

1 波戸岬トライアスロン大会 in 唐津 メダルセレモニー

プレゼンター 佐賀県トライアスロン協会
会長 川添 豊

- 1) 表 彰
- 2) 優勝コメント
- 3) フォトセッション

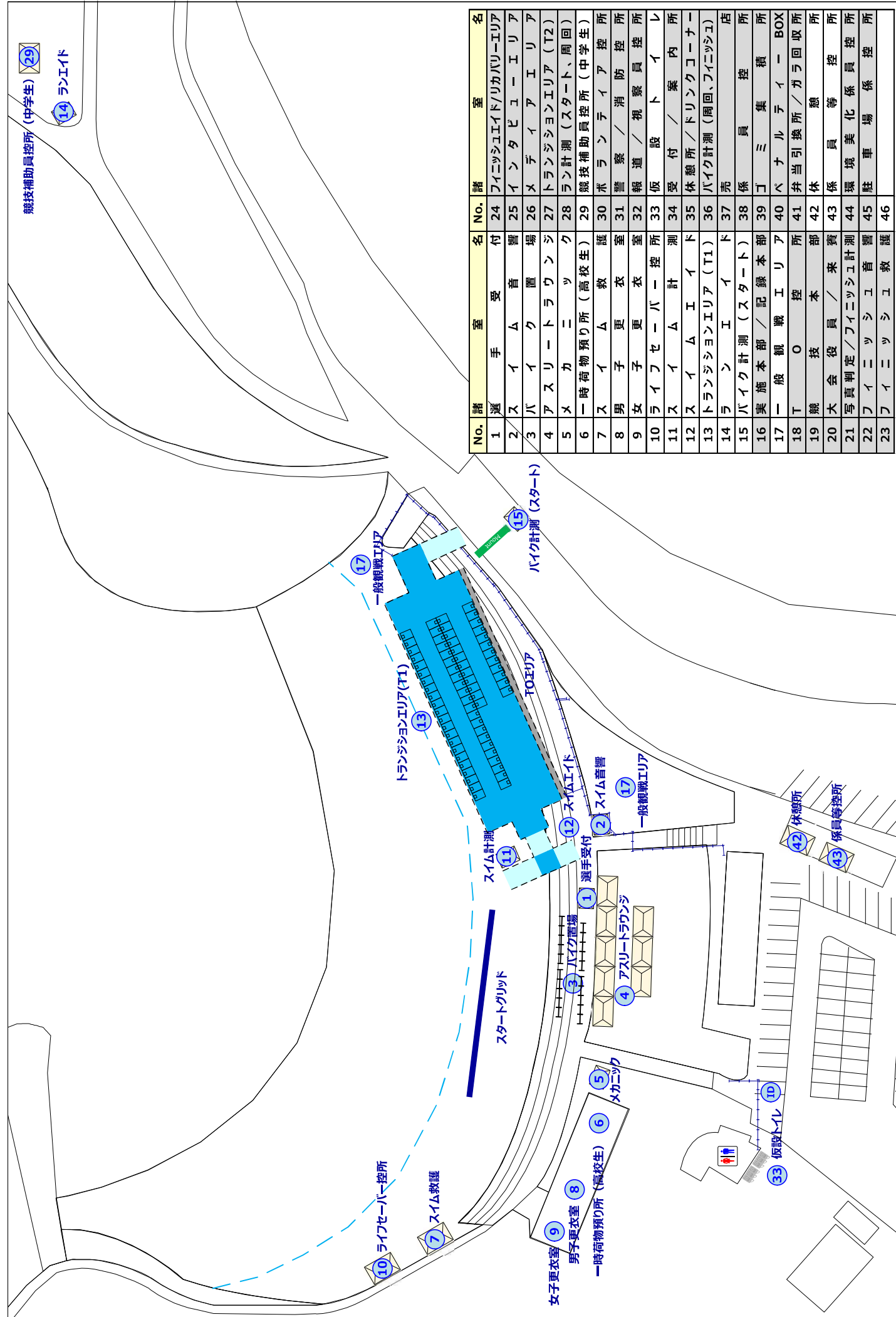
2 第6回全国高等学校トライアスロン選手権（2023/唐津） メダルセレモニー

プレゼンター 公益財団法人日本トライアスロン連合
高校生普及委員長 園川 峰紀

- 1) 表 彰
- 2) 優勝コメント
- 3) フォトセッション

3 閉会式

- 1) レース総評 公益財団法人日本トライアスロン連合
理事 村上 幸生
- 2) 歓送のことば 唐津市長 峰 達郎
- 3) 競技会終了宣言 佐賀県トライアスロン協会
会長 川添 豊



No.	諸室名	諸室No.	名	室名
1	選手受付	24	フィニッシュエイドリカバリエリア	名
2	スイム音響	25	インタビュエリア	室
3	バイク置場	26	メディアエリア	名
4	アスリートラウンジ	27	トランジションエリア (T2)	室
5	女子更衣室	28	ラン計測 (スタート、周回)	名
6	一時荷物預り所 (高校生)	29	競技補助員控所 (中学生)	室
7	男子更衣室	30	ポラントレーニング	名
8	男子更衣室	31	警察 / 消防	控所
9	男子更衣室	32	報道 / 視察	控所
10	ライフセーバー控所	33	仮設トイレ	レ
11	仮設トイレ	34	受付 / 案内	所
12	仮設トイレ	35	休憩所 / ドリンクコーナー	所
13	仮設トイレ	36	バイク計測 (周回、フィニッシュ)	所
14	仮設トイレ	37	売店	所
15	仮設トイレ	38	係員控所	所
16	実施本部 / 記録本部	39	ミニ集積所	所
17	一般観戦エリア	40	ペナルティBOX	所
18	TO控所	41	弁当引換所 / ガラ回取所	所
19	競技本部	42	休憩所	所
20	大会役員 / 来賓	43	係員等控所	所
21	写真判定 / フィニッシュ計測	44	環境美化係員控所	所
22	フィニッシュ音響	45	駐車場係員控所	所
23	フィニッシュ救護	46		所

SAGA 2024 国スポ 全障スポ 全障スポ
新しい大会へ。すべての人へ、スポーツのチカラを。

実行委員会 SAGA2024国スポ・全障スポ 唐津市実行委員

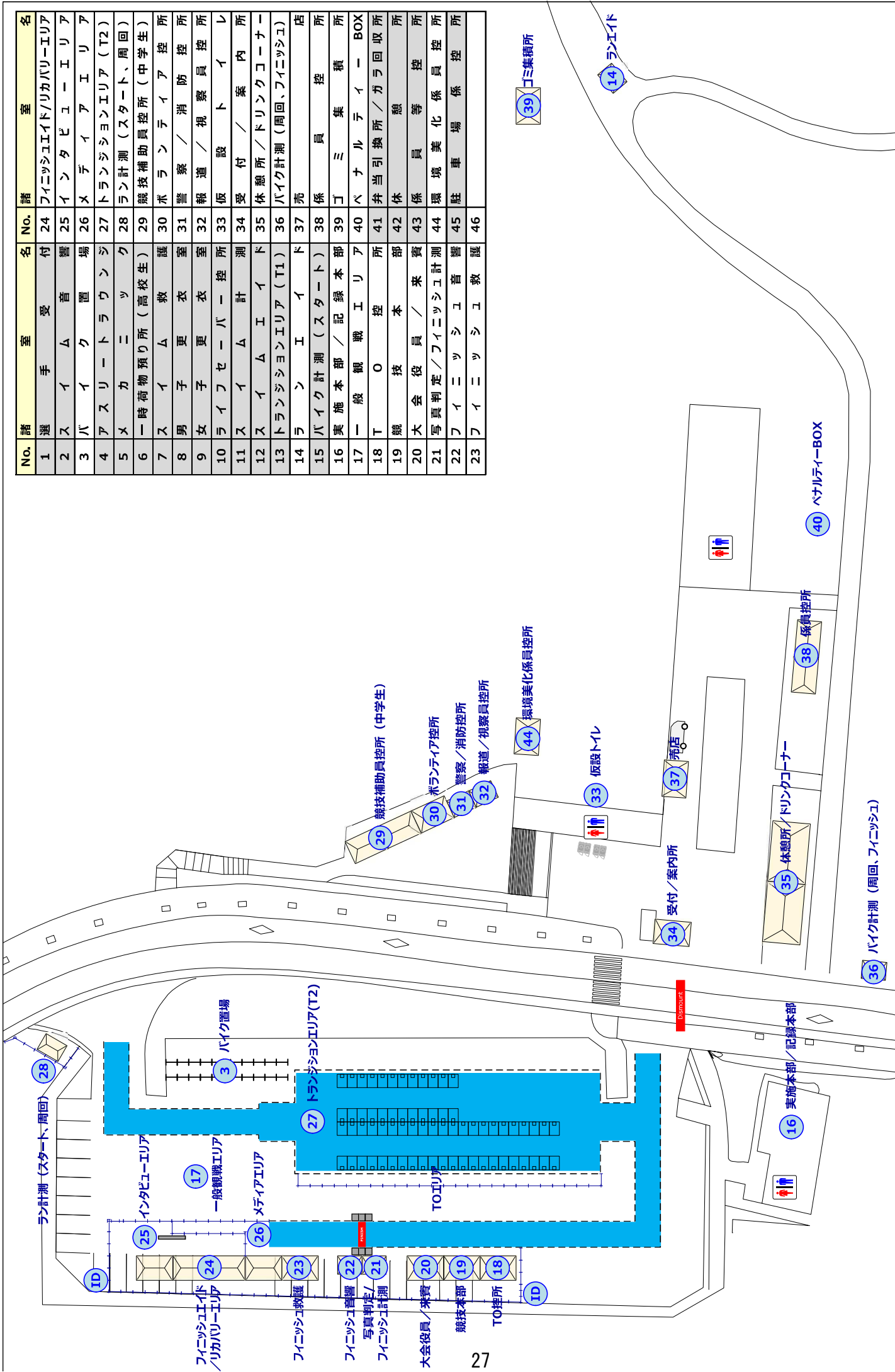
競技名 SAGA2024国スポ・全障スポ トライアスロン・競技 (リハーサル大会)

会場名 唐津市波戸・名護屋特設会場

図面名 会場配置計画 (スタートエリア拡大図)

縮尺 1/600 (A3)

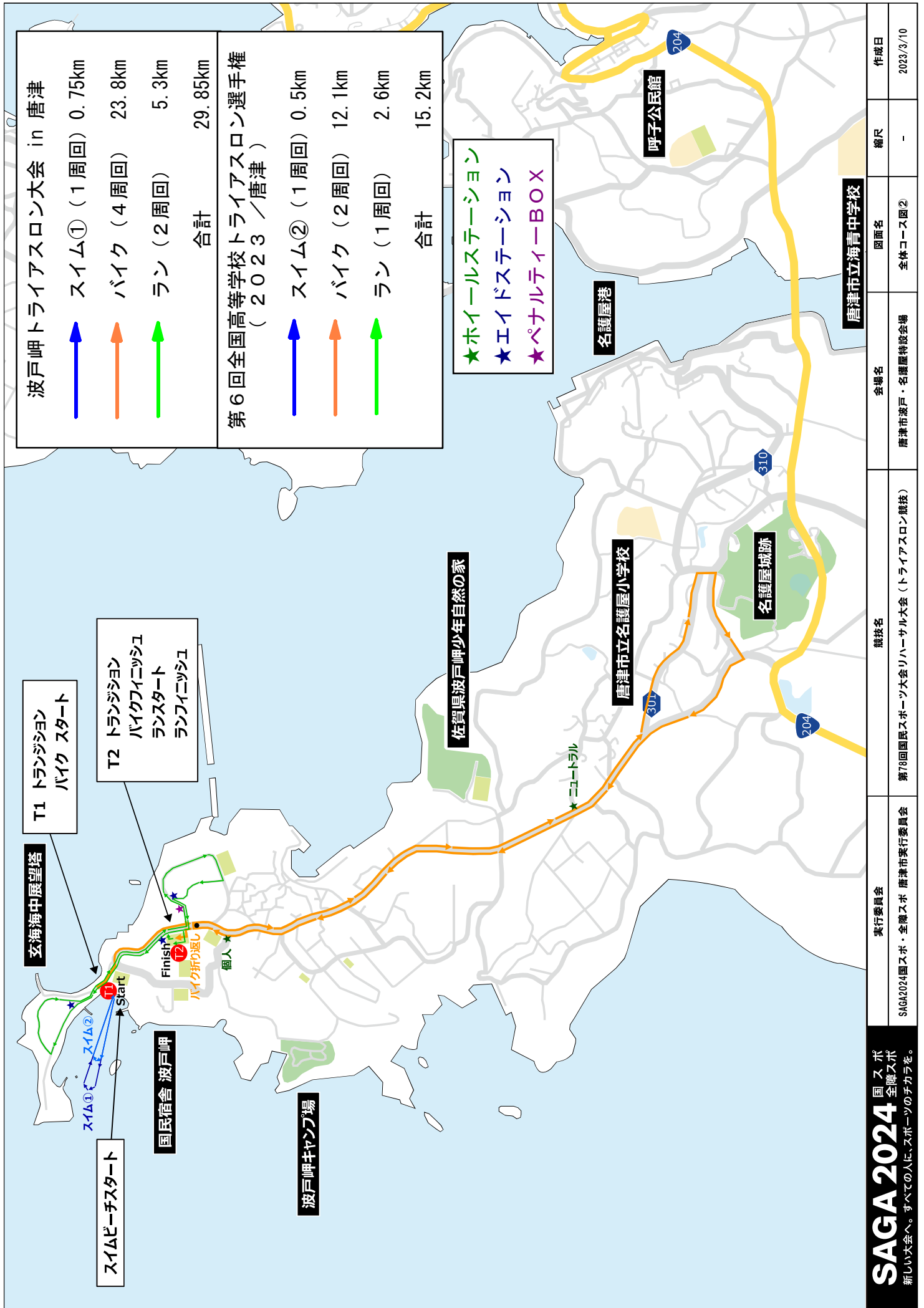
作成日 2023/9/8



No.	諸室名	No.	諸室名
1	選手受付	24	フィニッシュエイド/リカバリーエリア
2	スラム音響	25	インテイクエリア
3	バイク置場	26	メダイエリア
4	アシートラウンシ	27	トランジションエリア (T2)
5	メカニックス	28	ラン計測 (スタート、周回)
6	一時荷物預り所 (高校生)	29	競技補助員控所 (中学生)
7	スラム救護	30	ポランティヤ控所
8	男子更衣室	31	警察 / 消防員控所
9	女子更衣室	32	報道 / 視察員控所
10	ライフセーバー控所	33	仮設トイレ
11	スラム計測	34	受付 / 案内所
12	スラムエイド	35	休憩所 / ドリンクコーナー
13	トランジションエリア (T1)	36	バイク計測 (周回、フィニッシュ)
14	ランエイド	37	売店
15	バイク計測 (スタート)	38	係員控所
16	実施本部 / 記録本部	39	ゴミ集積所
17	一般観戦エリア	40	ペナルティ - BOX
18	TO控所	41	弁当引換所 / ガラ回収所
19	競技本部	42	休憩所
20	大会役員 / 来賓	43	係員等控所
21	写真判定 / フィニッシュ計測	44	環境美化係員控所
22	フィニッシュ音響	45	駐車場係控所
23	フィニッシュ救護	46	

実行委員会	競技名	会場名	図面名	縮尺	作成日
SAGA2024国スポ・全障スポ 唐津市実行委員	SAGA2024国スポ・全障スポ トリアスロン競技 (リハーサル大会)	唐津市波戸・名護屋特設会場	会場配置計画 (フィニッシュエリア拡大図)	1/500 (A3)	2023/9/4





波戸岬トライアスロン大会 in 唐津

- ↑ スイム① (1周回) 0.75km
- ↑ バイク (4周回) 23.8km
- ↑ ラン (2周回) 5.3km
- 合計 29.85km

第6回全国高等学校トライアスロン選手権 (2023 / 唐津)

- ↑ スイム② (1周回) 0.5km
- ↑ バイク (2周回) 12.1km
- ↑ ラン (1周回) 2.6km
- 合計 15.2km

- ★ホイルステーション
- ★エイドステーション
- ★ペナルティBOX

T1 トランジション
バイク スタート

T2 トランジション
バイクフィニッシュ
ランスタート
ランフィニッシュ

スイムビーチスタート

国民宿舎 波戸岬

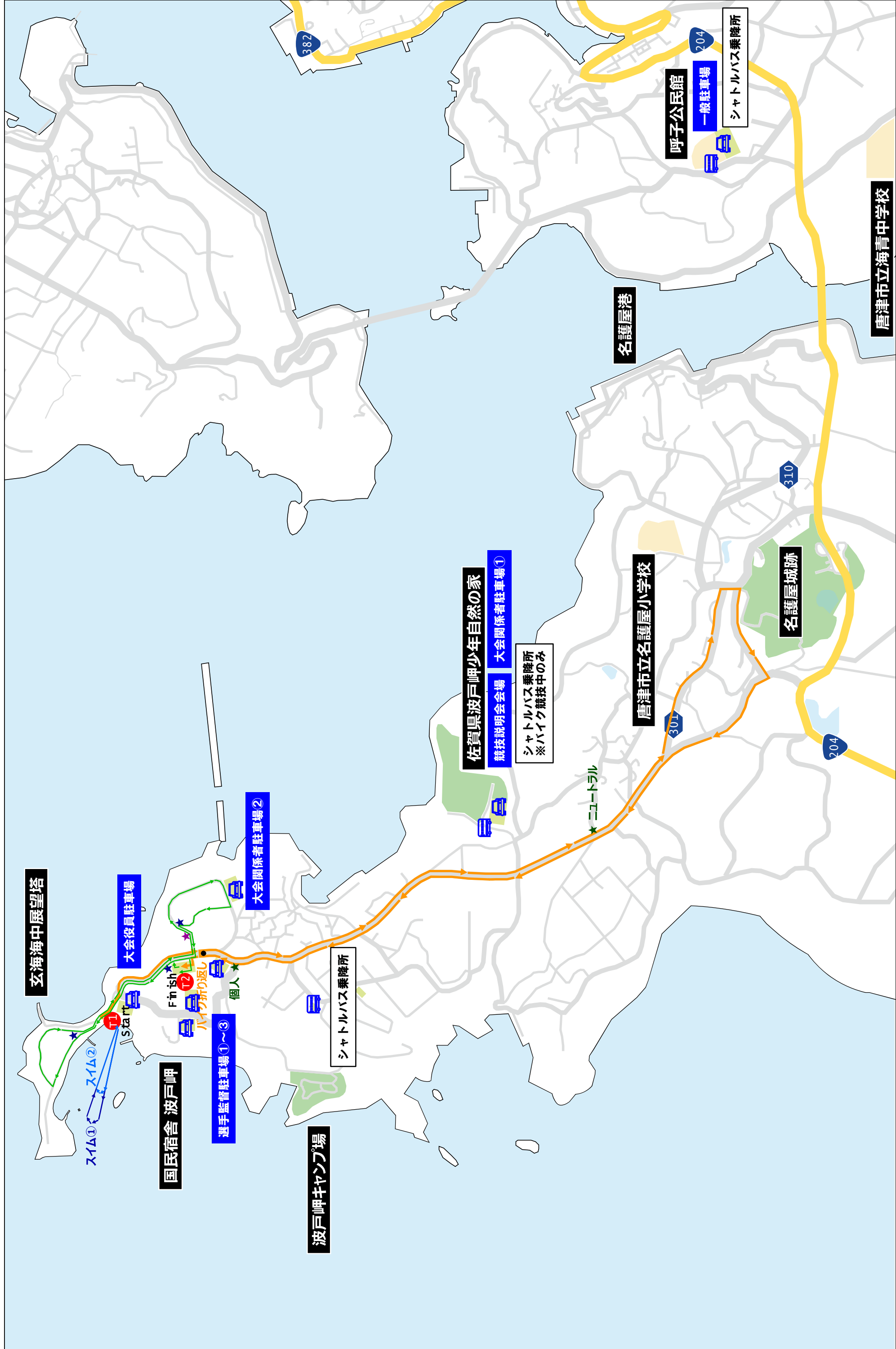
波戸岬キャンプ場

佐賀県波戸岬少年自然の家

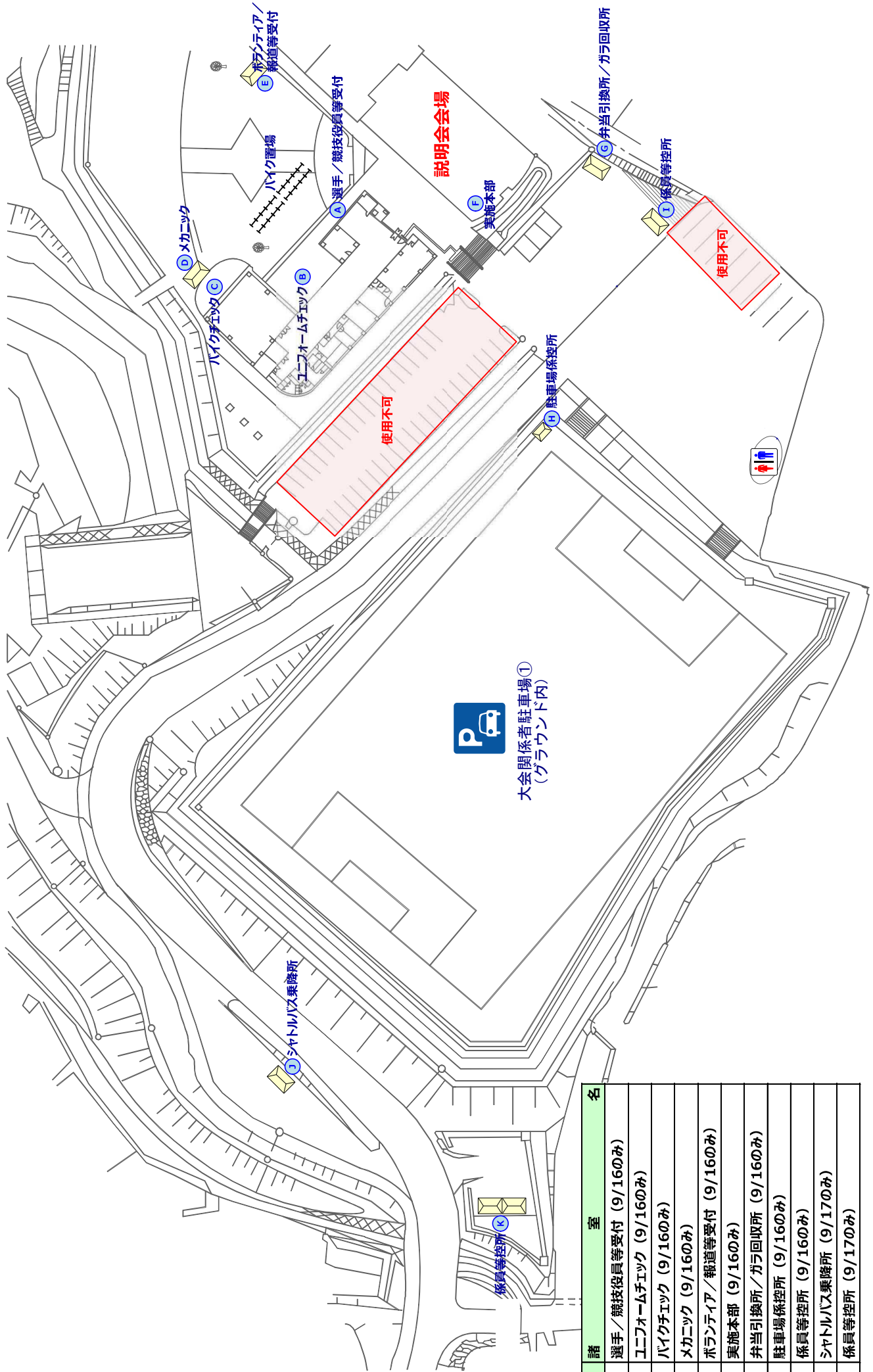
唐津市立名護屋小学校

唐津市立海高等学校

実行委員会	唐津市実行委員会	競技名	第78回国民スポーツ大会リハーサル大会 (トライアスロン競技)	会場名	唐津市波戸・名護屋特設会場	縮尺	-	作成日	2023/3/10
大会名称	SAGA2024 国・全障スポ 全障スポ 新しい大会へ。すべての人に、スポーツの子カラを。	会場名	唐津市波戸・名護屋特設会場	図面名	全体コース図②	縮尺	-	作成日	2023/3/10



SAGA 2024 国スポ 全障スポ 新しい大会へ。すべての人に、スポーツの子カラを。	実行委員会 SAGA2024国スポ・全障スポ 唐津市実行委員会	競技名 第78回国民スポーツ大会リハーサル大会（トライアスロン競技）	会場名 唐津市波戸・名護屋特設会場	図面名 会場配置図	縮尺 -	作成日 2023/3/10
	唐津市立名護屋中学校					



No.	諸室名
A	選手/競技役員等受付 (9/16のみ)
B	ユニフォームチェック (9/16のみ)
C	バイクチェック (9/16のみ)
D	メカニック (9/16のみ)
E	ポラテア/報道等受付 (9/16のみ)
F	実施本部 (9/16のみ)
G	弁当引換所/カラ回収所 (9/16のみ)
H	駐車場係控所 (9/16のみ)
I	係員等控所 (9/17のみ)
J	シャトルバス乗降所 (9/17のみ)
K	係員等控所 (9/17のみ)